

広報

# うえだ

平成17年 / 2005  
No. 1406

1.1



## CONTENTS

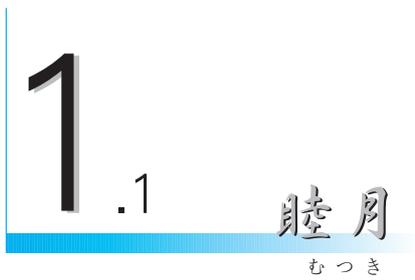
## 主な内容

新年のほっとレター	p.3
あなたの抱負を聞かせてください	p.4
平成16年 こんなことがありました	p.6
人	p.10
お知らせ	p.16
中国人選手団のホストファミリー募集、 保健ガイド	p.22



### 表紙の風景

お正月飾りに挑戦してみようと、下之郷地区の育成会とPTAでは、子どもたちを対象に「しめ縄作り」を行いました。しめ縄作りが上手な地区の方を3人招いて、この日ばかりは子どもたちの「先生」として指導にあたります。下之郷公民館に集まったのは、地元の小学生1～6年生40人ほどの子どもたち。この日は「前がけ」作りに挑戦しましたが、手馴れた子どもがいるかと思えば、背丈ほどもある長いものを作る子どももいて、みんなででき上がりを比べあっていました。



### 救急情報ネットワークシステム

消防本部 / ☎ 26-0119

南部消防署 / ☎ 38-0119

受診できる医療機関を教えます(24時間対応)

### 人のうごき (12月1日現在)

	人口	122,099人(+42)
	男	59,896人(+7)
	女	62,203人(+35)
	世帯数	46,526戸(+37)
	外国人登録者数	4,752人(-41)
	男	2,417人(-24)
	女	2,335人(-17)

※ ( )内は前月比

## 1月8日～22日 行事・イベントカレンダー

1

**8(土)** 八日堂縁日 ▶ p.16  
新春版画年賀状展 ▶ p.20  
市民の森スケート場祭 (9:00～ / 市民の森スケート場)  
ウィークエンドリサイクル (10:00～12:00 / 西友秋和店・西友三好町店)  
ビデオ上映会 ▶ p.18

**9(日)** 成人式 (13:30～ / 文化センター・上野が丘公民館・創造館・モルティしおだ)

**10(月)** 成人の日

**11(火)**

**12(水)** はじめてのExcel (9:00～12:00 / 創造館)

**13(木)**

**14(金)**

**15(土)** インターネット&電子メール入門 (9:30～15:30 / 創造館)  
太陽の黒点を観察しよう ▶ p.18  
ウィークエンドリサイクル (10:00～12:00 / やおふく古里店・Aコープコア塩田店)  
粗大ごみの回収 (10:00～12:00 / クリーンセンター駐車場)  
ビデオ上映会 ▶ p.18  
青木裕子朗読の世界 ▶ p.18

**16(日)** パソコン相談室 ▶ p.18  
消防出初式 ▶ p.19  
うえだ笑月寄席 ▶ p.16

**17(月)**

**18(火)** わくわく講座「さき織り教室」 ▶ p.20  
ママのためのパソコンちょこっと講座 ▶ p.18

**19(水)** パソコン入門 (9:30～15:30 / 創造館)

**20(木)** 障害者の方対象「絵手紙教室」 ▶ p.20  
再就職準備セミナー ▶ p.18  
Word 基本コース (4回コース・18:30～21:30 / 創造館)

**21(金)** メディアリテラシー講座「知らないテレビを知ろう」 ▶ p.20  
伝えて、教えて! 地域の食と遊び ▶ p.23

**22(土)** モーターを使った工作 ▶ p.18  
ウィークエンドリサイクル (10:00～12:00 / やおふく上堀店・しおだ野ショッピングセンター)  
ビデオ上映会 ▶ p.18  
新映像塾 Media Trigger04 ▶ p.18

# 新春

新年のほっとレター

## あけましておめでとーございませう

初春のお慶びを申し上げます。この一年、夢や目標を持ち、その実現に向けて共に行動しましょう。市民の皆さんの元気は、上田の元気創造につながります。はつらつとしたご活躍を期待します。

さて、世の変化は激しく、将来の不透明さは増すばかりですが、国の三位一体改革の中で、今年も地方自治体の真価が問われようとしています。市職員一同、市民の幸福、生活の維持、そして地域振興のために、更なる努力をし、皆さんと良きパートナーシップを築きながら、協働のもと、前進してまいります。市政の課題は山積していますが、年始に当たり、二つお願いさせていただきます。

一つは、市町村合併実現のための支援です。昨年末に、上田市・丸子町・真田町・武石村による合併協議は、おかげさまで全て終了しました。新設対等合併の理念や、地域内分権を反映した地域自治センター構想は、三町村にも配慮した県下で

も画期的なものです。まさに「小異を残し大事に

しながら、大同に就こう」と呼びかけ、形にした成果です。協議内容は、将来自立できる基盤を作り、確実に押し寄せる様々な危機や難局を乗り切るためのものです。これにより、新生「上田市」の建設計画がまとまりました。今後、各町村では意向確認などが予定されていますが、「みんなで一緒になって、新しい輝くまち創りをしましょう!」と呼びかけていただきたいと思います。

二つめに、別所線存続のため、一回でも多くの利用をお願いします。慎重に熟慮を重ねて公的支援の決断をしました。鉄道利用者のみならず、地域社会や環境面への効果も大きいものがあります。別所線の永続的存続を目指し、皆さんの温かく絶大な協力と、深いご理解を願うものです。今年も西暦。飛翔の年になることを願いつつ、皆さんのご多幸をお祈りいたします。

将来を見据え  
共に行動する  
飛翔の年に



上田市長 母袋 創一

# 2005年

「小学校へ行ったら、  
お友だちをいっぱい  
作りたいナ」

「歌をいっぱい  
歌いたい」

「将棋の  
名人になりたい」

「大人になったら  
大工さんになるぞ!!」

「お花屋さん  
になりたい〜」



室賀保育園のみんな 4月からみんなで小学生



**富田繁幸さん**  
しなの鉄道上田駅で、改札と切符の販売、構内放送を担当しています。もうすぐ入社から1年。「いつでもお客様へ明るく応対」を今年も続けたいそうです。



**武田隆嗣さん  
絵里さん**  
昨年11月に結婚したばかり。いつでも笑顔、いつでも仲良しです。



**大久保香織さん**（海野町商店街で）  
去年、海野町にオープンしたお店で、広告のデザインを担当しています。「上田のまちが好き。だから、商店街を少しでも賑やかにするため、私も役に立てたらいいなと思います。将来的には、世界に通用するデザインを創り出したいですね」。



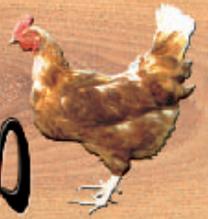
**大沢重夫さん**  
「4年前からにわとりを飼っています。仲間といっしょに、地元で育てたにわとりで名物をつくりたいです」。



2005

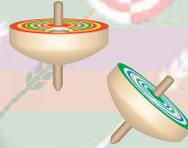
酉

# そのあなた！ 新年の抱負を聞かせてください



## 清水ひさ子さん・幸雄さん

去年、金婚式を迎えたお二人。  
「今年は2人とも、健康で畑や  
田んぼ、りんご作りができたら  
いいです」。



## 井出真由美さん

お花屋さんで花束と鉢植えの販売をして  
います。「お誕生日やお見舞いなど、買い  
求めに来る皆さんの好みはいろいろ。セン  
スを磨いて、相手に喜ばれるデザインやパ  
ターンをたくさん覚えたいですね」。



## 上田原・築地育成会の子どもたち

夏は野球・冬はサッカーをしています。今年の4月には、福田や吉田のみんな  
と一緒にサッカーチーム「上田南FC」を作ります。「Jリーガーになりたい！ でも  
プロ野球選手もいいなあ!？」

今年、20歳を迎える春原さん。成人式当日は、会場の司会を担当し  
ます。仕事では最近、長岡まで行って、被災地の仮設住宅の配線工事を  
してきました。人に喜んでもらえる、やっつけて良かったなあと感じる  
毎日。

## 春原祐介さん





2月17～27日 環境にやさしい学校の認定



3月30日 大石橋開通



4月17日 小児初期救急センター開所



7月17～19日 別所温泉岳の幟500年祭

# 平成16年 振り返れば こんなことが ありました

- 1月11日 市内4会場で成人式
- 18日 消防出初式
- 2月1日 第2回別所線電車利用促進シンポジウム
- 8日 市町村合併と自立を考えるリレーシンポジウム(～15日)
- 17日 環境にやさしい学校の認定(二中・東小・六中・清明小・塩田中/～27日)
- 22日 うえだ百勇士委員会シンポジウム
- 25日 国道18号上田坂城バイパス(下之条～半過山口間)開通
- 3月25日 市町村合併シンポジウム
- 25日 「暴走族根絶条例」が施行
- 30日 大石橋開通
- 4月1日 「ポイ捨て防止条例」が施行
- 10日 上信越自動車道太郎山トンネルウォーキング
- 11日 上野が丘コミュニティーセンター完成
- 17日 小児初期救急センター開所
- 17日 生島足島神社御柱祭(～19日)
- 23日 上田情報ライブラリーがオープン
- 29日 川辺小学校創立130周年記念式典
- 30日 神科第二保育園完成

※「上田城千本桜」に観光バス550台余りが訪れる

- 5月5日 うえだこどもまつり
- 10日 神科第二保育園子育て支援センター開所

※別所線「費用対効果分析」の結果公表

- 6月3日 上田市・丸子町・真田町・武石村  
法定合併協議会設置の調印式
- 17日 第1回法定合併協議会
- 23日 城下小学校竣工式
- 7月1日 燃やせないごみの有料指定袋導入
- 16日 山極勝三郎博士の遺品が市に寄贈
- 17日 別所温泉岳の幟500年祭(～19日)
- 19日 別所温泉足湯「ななくり」オープン
- 31日 上田わっしょい

※美穂ヶ池市民緑地が完成



6月3日 上田市・丸子町・真田町・武石村法定合併協議会設置の調印式



8月4日 市内4大学による「学生議会」



10月20日 台風23号が県内通過。市内各所に被害

- 8月 4日 市内4大学による「学生議会」開催
- 6日 上田七夕祭り(～8日)
- 6日 上田ジャズフェスティバル(～7日)
- 10日 上田の大花火大会
- 22日 別所線イメージソング発表コンサート
- 26日 上田城跡能
- 28日 地震総合防災訓練
- 郵政民営化タウンミーティング in 上田

※一中・塩田中吹奏楽部が東海大会出場

- 9月 1日 海野町「まちなか手作り体験館」オープン
- 5日 ブラジル田舎祭り
- 17日 4市町村住民公聴会(～10/8)

※信濃国分寺跡の発掘調査で「南大門」発見

- 10月15日 上田地域総合産業展(～16日)
- 16日 「うえだ食彩館ゆとりの里」オープン
- 20日 台風23号が県内通過。市内各所に被害
- 23日 新潟県中越地震

※新潟県小千谷市・長岡市・十日町市、姉妹都市の兵庫県出石町へ消防職員・市職員派遣。市民や学校によるボランティア支援・義援金などの活動広がる

- 23日 真田幸村口マンウォーク(～24日)
- 24日 イオン-上田市ふるさとの森づくり植樹祭
- 29日 市町村合併住民懇談会(～11/18)
- 31日 東塩田小学校金管バンド東海大会出場
- 11月 6日 ウォーキングトレイル事業記念イベント
- 7日 『上田市誌』完成。記念講演会開かれる
- 8日 市消防団第10分団が全国消防操法大会小型ポンプの部に出場し、準優勝。

- 13日 うえだ城下町映画祭(～14日)
- 22日 別所線存続に向けた市の支援策発表
- 28日 スペシャルオリンピックス上田地区トーチラン
- 12月 2日 トレー使用削減のため、市民団体と企業が協定を締結

- 6日 上田駅お城口にイルミネーション点灯
- 6日 下之郷駅で別所線電車への「丸窓電車コーティング」作業(～11日・1月下旬にお目見え)
- 9日 太郎山にバイオトイレ設置
- 11日 合併協議会で新市名が「上田市」に決まる
- 21日 別所線の運行に関する協定書調印式



10月23～24日 真田幸村口マンウォーク



11月28日 スペシャルオリンピックス上田地区トーチラン



12月6日 上田駅お城口にイルミネーション点灯

# 循環型社会形成プロジェクトの 取り組み状況

循環型社会形成プロジェクトでは、市の環境基本計画に基づき、環境に対応した循環型社会の形成を目指し、ごみから資源への転換、クリーンなエネルギーの推進などの施策に取り組んでいます。

生活環境課 ☎ 23・5120

## 事業系ごみのリサイクル

上田クリーンセンターへ持ち込まれる燃やせるごみうち、紙・布類の占める割合は、平成10年から15年までの平均で、約62・1%（乾ベース※）にもなっています。

ごみの減量と再資源化を図るため、現在、一般家庭で行っている紙類の資源化を、事業所などでも広めます。

（※ごみに水分を含まない重量を表示するもので、一般的にごみを構成する内容を表示するときに用います。また、ごみに水分を含む重量を表示するのが「湿ベース」です。）

## 生ごみ減量に有効な堆肥化方法や有効利用に向けた研究

上田クリーンセンターへ持ち込まれる燃やせるごみのうち、生ごみ類の占める割合は、平成10年から15年までの平均で、約21・6%（乾ベース）にもなっています。水分を含む状態のごみの量に換算すると約40%にもなります。現在モデル地区で行っている生ごみの堆肥化を更に進めるため、生ごみの減量化に向けた有効な堆肥化の方法や、より多くの皆さんが広く利用可能な方法を研究しています。

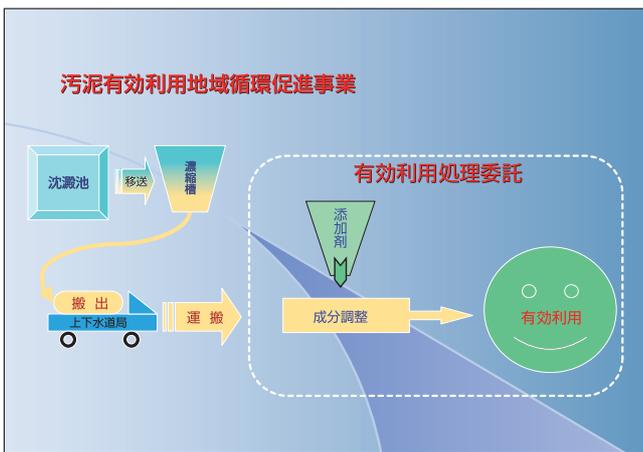
## 浄水場で発生する 浄水汚泥の有効利用

浄水場汚泥は、台風や長雨、雪解けなどによる河川の濁りが浄水場に入り発生しますが、処理する前の状態で年間約1、700m<sup>3</sup>にもなります。

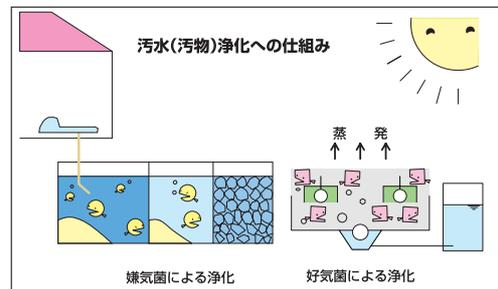
浄水場汚泥の処理や処分には、多額の費用がかかり、水道料金にも影響を与えてしまいます。

そこで、この浄水場汚泥を改良土として農地への還元を図り、有効利用するための地域循環促進事業として、各団体と協働しながら安全性や適応性などについて研究しています。

現在、地域循環の「環」を創造するためのシステムづくりを検討しています。



## 太郎山山頂へバイオトイレ設置



12月に太郎山山頂の大鳥居脇にバイオトイレを設置しました。このトイレは自然界の微生物がし尿を分解し、最終的には水分にして蒸発散させる仕組みです。自然の浄化力を利用した地球環境にやさしいトイレです。気になる臭いもなく、日常のくみ取りも必要ありません。

## 太陽光エネルギーや 雨水利用の補助制度

太陽光発電システム、太陽熱高度利用への補助制度や、雨水貯留槽への補助制度を創設し、多くの市民の皆さんにご利用いただいています。



# つぎは自然と委員会

活動報告

— みつけ隊 —



## みつけ隊のテーマ

「自然・環境・歴史・文化・心を大切に  
にした地域づくり」のために

- 一、残し、伝えたいもの
  - 二、育み、つくりたいもの
  - 三、活用したいもの
- これらを見つけ、活かす方策をさぐり、住みよい元気なまちづくりを提言していく。



蔵造り柳沢の消防庫

今期、みつけ隊では、三本の提言目標を設定して活動に入りました。

④交通環境、⑤自然、⑥人と歴史  
委員による話し合いは毎月二回開催し、他に行政担当者による「出前と  
きめきのまち講座」を二回受講、  
また、皆で街歩きもして、市内各所  
の現状を確認してきました。  
10月27日には『提言』という形に  
して、活動の結果を発表させていた  
できました。

## 提言

- 1 市外から車で訪れた人が、市内各地にスムーズにたどり着ける機能的な道標の設置・駐車場の案内表示の充実
- 2 上田駅周辺の市営駐車場の有料化と無料化
- 3 小・中・高生による植樹の実践
- 4 『孫や子に伝えたい昭和の話』として、市民の体験談をまとめ保存版を作り、後々まで活用できる形にする。

これらの提言を実現していくため

に、市民の皆さんと共に私たちは更に研究し支援を続けていきたいと思っています。

## 支援活動

みつけ隊が第一期・二期において提言し、採用された事項を実施に向けて具体的にするための素案づくり  
に、行政と共に研究会に積極的に参加し、支援活動をしてきました。  
支援活動中の研究会二例を紹介し  
ます。

### ◇文化的資源(文化財や景観)を保存し活用するための合同研究会 \*「すてきな上田」活動

私たちの愛する上田は、居住環境の整った全国でも有数のまちといわれています。豊かな自然と薫り高い文化が調和したすばらしいまちです。身近なところに思わず「すてき」と言いたくなる建物や風景がたくさんあり、古くから継承されてきた文化や、また、それを伝える卓越した技術の持ち主も多く存在します。しかし、時代の変化と共に年々すてきな文化が姿を消しつつあるのも事実です。上田らしさをなくさないで、もっとすてきなまちにしようという市民共通の願いを込めて、身近にある景観や文化を活かして豊かなまちをつくらうという「すてきな上田」運動を展開します。

\*プロジェクトの立上げ  
「すてきな上田」運動を推進するため「上田のすてき発見プロジェクト」を立ち上げます。

身近にある上田のすてきを市民の皆さんに推薦していただき、その中から二種類の「上田のすてき賞」を選定します。そして、その存在を広く皆さんに知っていただくため表彰しようとするものです。

- ☆上田のすてき景観賞
- ☆上田のすてき文化賞

### ◇歴史的地名と 住居表示に関する研究会

この研究会は昨年の5月、市の呼びかけに応募した人々により構成され発足しました。みつけ隊の委員からも8人が応募し活動に参加してきました。この研究会のテーマは、みつけ隊が提言してきたことにも沿うものですから、今後も支援活動を続けていきます。

上田は城下町として栄え発展してきた町です。住居表示は歴史的地名を活かした城下町らしい親しみの持てる名称にしたいものです。



野中の道祖神

interview



## 井 英恵さん

I HANAE  
上田染谷丘高校2年

### カンボジアを訪れて考えた 私にできることって何？

去年の5月、学年集会の時、生徒会が2年前から続けている井戸掘り支援でカンボジアを訪れた先生から、現地の状況を聞いた。カンボジアの生活では、今でも川の水を使っているところが多く、薬を飲んでも水質が悪いので効かない。地雷の危険もある——など、自分たちの生活からは想像もできない状況を知った。「自分の目で見なければ、



現地のことは分からない」。先生のその言葉に強く動かされた。「私も行ってみよう。この目で確かめたい」。学校では生徒会の厚生委員が、カンボジアに井戸を贈ろうと、10万円を目標に寄附を募っていた。自分も寄附をした。

8月、カンボジアのシエムリアップ市を訪れた。集めた募金で贈られた井戸は、ほぼでき上がっていた。自分たちの気持ち都在这里形になっていることを喜び、名前を刻んだ。別の井戸掘りを手伝い、みんなで集めた鉛筆を学校の子どもたちにプレゼントした。どの子も礼儀正しく、胸の前で手を合わせ感謝する姿が目についた。孤児院の子どもたちとも交流をした。言葉は分からないが、気持ちは通じたようだった。

滞在期間が終わり日本に帰ると、早速、カンボジアでの体験を原稿用紙に綴った。

「小さな子どもたちが純粹な目で私を見つめながら、One penny please(お金ちょうだい)と言ってくる。地雷の被害に遭い、体が不自由な人にも出会った。この人たちが一生懸命に生きようとしている姿を思い出すたび、私は涙が出そうになる。苦しい生活の中でも、この国の人々の気



持ちはとても温かい。私は、カンボジアの人々から生きるエネルギーをもらっている。次に来る時には、何か少しでも前進しようと思っている」。11月、彼女は生徒会の厚生委員に名乗りをあげた。初めての仕事は、赤い羽根募金だ。いつもなら、教室の片隅に置かれたばなしの募金箱。彼女は、募金箱を持ってクラスメートのところを回っては、募金をお願いした。集まる額がぐつと増えた。今年は、カンボジアに行った仲間と現地で見聞きしたことを、学校のみんなに伝えるつもりだ。周りのことに関心に向けていきたいと思うようになった彼女。何か自分にできることはないか、カンボジアでの体験を思い起こしては、自分に問いかけている。

# 上田市政策企画委員 市長懇談会を開催

昨年11月、上田市政策企画委員の森浩一さんと清川輝基さんが市長と懇談会を行いました。

お二人の委員からは、それぞれ貴重なご提言、アドバイスをいただきました。上田に暮らす私たちにとって、何か新しいものの見方の糸口がつかめるかもしれません。

企画課 ☎23・5112



森浩一委員

元毎日新聞社常務取締役、元スポーツニッポン新聞社代表取締役社長、帝京平成大学情報学部教授、東京上田会会長、上田市本郷出身

## 上田の魅力・情報発信の題材

「上田の魅力」としては、千曲川、里山、田園風景、果樹園、古城、神社仏閣、蚕都、農民美術、など様々な要素の魅力が全体として相当な厚みを持っているが、個々に点在しているという印象が強く、もっと連携を図り、効率よくコンパクトにまとめながら、しっかりとした情報発信を行っていく必要がある。

特に「蚕都」については、過去の資料、施設等の活用と併せて、将来に向けての産業面も含めた総合的な活用策を研究すべき。

「大正デモクラシーと上田の先駆者たち」という視点で見ても、上田は全国的に相当なものがある。「山本鼎」「石井鶴三」を始めとする市の各施設と、「無言館」等の民間施設の連携も有効では。

## 魅力アップのために何をすべきか

大分県の由布院温泉などの先進事例を研究し、別所温泉の活性化を図る。

・参加者が熱狂するようなイベントを仕組み、全国に向け発信する。

・中心市街地の電線類地中化を進め、街中の緑を増やし、「電線のない街」として売り出していく。

## スポーツによる地域活性化

・スポーツ界は色々な面で多様化・変革の時を向えている。上田市においても、合併を踏まえ広域的に「菅平」や「霧が峰」と上田をどう結びつけるのか、また、大学スポーツ（ラグビー・サッカー・スキー等）をどう活かすのか研究の余地がある。



清川輝基委員

NHK放送文化研究所専門委員、元NHK長野放送局長、チャイルドライン支援センター代表理事、長野県幼児教育連絡会議委員、上田市別所温泉在住

## 子どもとメディア

土曜日を休校にして減った授業時間は月間6時間だが、メディア（テレビ、ビデオ、ゲーム、パソコン）接触している時間は1日で6時間もある。子どもの疲労度を調査した結果、休日明けが最も高く、その原因はメディア接触であった。

ノーテレビ・デイは、実施することにより明らかに学力の向上がみられる。このスイッチオフ運動は呼びかけだけではほとんど効果がなく、教育委員会、学校、PTAが連携して、本気で実施することが大切。

## 命にふれる体験

鳥取県赤碕高校で実施している命にふれる授業は、生徒が1年間乳幼児と1対1で付き合う。最初はとまどうが相手が自分を頼ってくるため、生徒は、自らの存在価値、自己肯定を認識し、しようと考えようになる。命にふれる体験は中・高生にとって大変貴重なものである。今の地域社会では乳幼児と青少年がふれあう機会が少ないが、それほどコストをかけなくても実施できるので、ニート、フリーターが問題となる中、将来の職業を考え、社会に出てからの自信にもつながる。

※ニート 15歳から34歳の未婚者で、学生でもなく、職業訓練もしておらず、家事や家業の手伝いなどしていない若年層

## 子育てするなら上田で

子どもが土、水とたわむれ、友達とぶつかり合える空間を身近なところとにかく確保できるか。上田市には千曲川が流れ、山があり、歴史、伝統、文化もある。経済状況が厳しいものの、未来を支える子どもたちのために「子育てするなら上田市で」というスローガンを掲げ取り組んでほしい。

## 子どもも親も学生も、いっしょに育つ どんぐり広場 (上田女子短期大学)



「ふだんできない遊びで子どもが大満足」「広々としたキャンパス内で、安心して子どもを遊ばせることができた」など、子どもにも親にも好評な上田女子短期大学の「どんぐり広場」。子育て支援のために地域に貢献したいと、2年前から年4回ほど開催されています。入園前

の子どもにとっては楽しい遊びやお友だちづくりになるのはもちろん、親同士の情報交換、仲間づくりの場となっています。また、大学の先生や幼児教育学科の学生とも交流しながら、親も学生も子育てを学び、地域で子育てを支え合うネットワークをつくりながら、いっしょに育って

いこうと開かれています。

参加した学生の皆さんは、「親子の関係とはどんなものかを間近で見て肌で感じた」「人見知りする子と遊んであげるうちに心を開いてくれたことで、子どもに接する方法が分かってきた」など、大いに得るものがあったようです。

初めて子どもを持った親にとっても、これから保育園や幼稚園などで活躍する学生の皆さんにとっても、「子育てって何だろう?」ということを経験して学ぶ良い機会になっています。

学生の皆さん、「どんぐり広場」で感じた新鮮な思いをいつまでも大切にしてくださいね。



「どんぐり広場」の問合せ  
上田女子短期大学 FAX 38・7315



## ようこそ私たちの学校へ

● 第五中学校 ●

### 「五中生を語る会」

今年で6回目を迎える「五中生を語る会」が、11月20日、保護司や民生児童委員、自治会長、補導委員、交番所長さんをはじめ、多くの地域の皆さんが参加して行われました。「地域からみた五中生とこれからの五中生」をテーマに、PTA会員、代表生徒、教職員とともに、3つの分散会で語り合いました。「生活の三つの重点」として取り組んできたあいさつや清掃について、生徒の成長している姿を認めていただくご意見が多く出されました。発言の中では、五中生を見守ってくださっている地域の皆さんの温かさを改めて感じる事ができました。

上田市の  
近代建築物 ⑩

松高眼科医院 (常田 2-32-5)

松高眼科医院旧診療棟は、大正4年(1915)の建築で、松高家が大正15年(1926)に購入しています。当初の建設経緯は不明ですが、松高家では、当初は産婦人科医院として、次の代は眼科医院として使用し、昭和30年(1955)に別棟を建ててまで診察室として使用されていました。その後は、住居として使用され、現在、



松高眼科古写真

応接室となっている部屋が診察室でした。

建物は間口7.3m、奥行4.5mの規模の建物で、鉄板葺きの屋根の中央に半円のアーチを付け、そのアーチの下の窓上に三角形のペディメントを付けた建物で、アメリカのパラディアニズム(遺跡の考古学的調査や建築遺構の実測などによる古代ギリシャのローマの研究



松高眼科医院旧診療棟

により、古典の造形原理を復興しようとした。イタリア後期ルネサンスの建築家A・パラディオの古典主義様式)の影響を受けた印象的なスタイルを用いています。

外壁をモルタル塗りとししないで、白漆喰塗りとしていますが、古写真を見ると、軒先に近い部分はグレイ系の色付けが施されていて、現在とは趣を異にしています。

内部は、診察室(現応接室)の天井は漆喰塗りで中心飾りを付け、待合室(現応接室)の天井は、当時流行の型押しパネルを用いています。

■問合せ 生涯学習課文化財係 ☎ 23・5102

「理由」

上田キネマ館  
映画の舞台をめぐる



◇監督 大林宣彦  
◇製作 PSC・WOWOW  
◇出演 村田雄浩・古手川祐子・立川談志・宮崎あおい・小林稔侍・永六輔ほか

◇上田ロケ地 わしば山荘・花のマルズミ駐車場とその周辺・西前山の墓地・上田市役所川西支所・信州国際音楽村

宮部みゆきさんの直木賞小説「理由」の映画化。不可解な事件として迷宮入りになった「荒川区の一家四人殺

人事件」がドキュメンタリータッチで見事な大林映画に仕上がっています。

この映画は、これまでの大林映画のオールスターが、個性を消して登場し、淡々と演技している姿がある意味で実験的ともいえますが、大林監督の個性が光る作品です。

上田ロケは、マルズミ駐車場に交番を建てて東京の下町の設定で撮影。夜中に大容量のライトを使って昼間シーンを撮り、連日明け方近くまで続けられました。

昨年12月から順次全国映画館で公開されています。大林監督はこれまでに、上田市内で「サイ

ナラ」告別の2作品をロケし、今回が3作目。今月30日には、松尾町の「真田坂キネマギャラリー」幻灯舎」で監督の講演会があります。詳細は新聞折込みの「幻灯舎通信」をご覧ください。



短歌

熊坂 年成 選

入選

残照の彩華やかに七十路坂 体に  
問ひつつ自己活かしゆく 手塚 柳町もと子  
天空に吸われ行きたりいきいきと  
飛べ白鳥の青く照る生 国分 工藤じゅん  
二人だからはかどったよと夫は言えり  
秋起こし終え夕日のあたる 小泉 志摩 克江

佳作

浅間嶺は白煙冬空に昇りいて  
明日を計れぬ現つに生きる 神畑 近藤 雅  
少年の切れる一言身に沁むと  
庭に優しくそよぐコスモス 築地 金澤 昭夫  
秋茜群れ飛び来れば手を休め  
我が庭貸して客人となる 丸掘 長谷川 貢  
願へども祈れども叶はぬ思ひあり  
宿病のごとく抱きて老いゆく 矢沢 青木 杏生  
いくばくかの土地受け継ぎて来し  
農を老いて術なし捨てねばならぬか小泉 清水 悦男  
晩秋の朝の冷気を吸い込みて  
「和敬清寂」太ぶとと書く 神科新屋 田島喜志子  
戦友の骨焼く煙流れ行き 古安曾 関 清人  
故国に届けと皆祈りたりき  
ルネッサンス遂げし韓国「冬ソナ」の  
調べに映る在鮮の友 富士山 山寺 勝世

選者詠

山眠る元旦に病妻の祝歌を聞けば  
つつましき希望涌きくる

俳句

矢島 渚男 選

入選

戸を明けて知りぬ十一月の雨 越戸 羽生田めぐ美  
酢菊よし菊枕よりよしとする 中野 本木 せつ  
置まれしずぼんの奥に冬の蜂 保野 清水ゆき子  
秋夜長明日の花嫁困む宴 川辺 北村登美子  
鬼が出て赤子泣きやむ里神楽 生塚 春原 征二

佳作

濠の面せばむ浮葉に鴨の増ゆ 北大手 中曾根和夫  
水澄んで素直に人をほめてある 新町 門脇 弟子  
秋の虹満願遍路寺浄土とす 中之条 笹木みつ子  
憲法を守る署名や豊の秋 御所 竹内みさお  
山の寺日向ぼこするすがれ猫 諏訪形 松田 美幸  
豊作や記念樹の柿百個成り 緑が丘 津林 清司  
湖の山だんだんに紅葉晴 小泉 木村 シモ  
老まじと言ひ聞かせつつ種をとる 常磐 白鳥 つな  
骨となりて帰るふるさと柿熟れる 西脇 田中 豊  
秋の虹消えゆく今の時止まれ みずす台 斉藤やす子  
何もせず何もできずに紅葉散る 常田 下田 豊子  
文化の日柿の葉が膳にのる 上常田 大森 松枝  
色つきし木の葉やがて木と別れゆく 住吉 布施 典子

選者吟 晩菊や退屈のなき小鳥たち

川柳

臣川 南月 選

入選

弓なりで家を支える強い梁 御所 手塚 利勝  
勝目ある正論伏せて輪を守る 岩下 岩崎 キク  
被災地へ遠慮させたい冬の使者 中村 佐藤たかこ

佳作

酔う程にご意見番が入れ替り 常磐城 増田 宗光  
ひたむきに縫りついでる濡れ落葉 緑が丘西 宮沢 幸穂  
自己流に花活け一人悦に入る 北大手町 風間 郁夫  
味噌つけて胡瓜喰う音心地よいみずす台北 上常田 野本今朝男  
冬ソナの落葉の始末いつ終る 新田 大森 松枝  
災害に明日はわが身と重ね合い 岩下 小林郁二郎  
喜寿までの満身創痍妻の杖 岩下 尾澤袈裟信  
憎しみがまだ足りなくて煮えぬ豆 下紺屋町 小出 清己  
宅急便味覚へ母の愛を足す 緑が丘 倉持 巴  
逃げて勝つこれがイラクの自衛隊 下紺屋町 宮崎善一郎  
雑草に競り勝ち小豆が実る秋 川辺町 尾身 志子  
老木の芽吹きに貰う元気剤 下常田 遠藤 夙子  
酒やめて親孝行の真似が出来 笹井 小市 修一  
排尿の訪れはげし手術室 古里 小田切恒夫

選者吟 平和呆けヨン様を追う唇を塗り

訂正とお詫び

11月1日号俳句、倉澤昭夫さんの作品を「わらわめのマニキュア遊び鳳仙花」に訂正してお詫びします。

今月の投稿作品 (10月23日～11月23日到着分)

短歌… 80首 俳句… 192句  
川柳… 117句 計… 389作品

3月号の投稿方法

はがき又ははがきサイズの紙に、①短歌・俳句・川柳の別②氏名(ふりがな)③自治会名④電話番号を記入のうえ、1月24日(月)必着で上田市教育委員会「広報うえだ」係(〒386-0025上田市天神2-4-74)へ。はがきサイズの紙の場合は直接教育委員会のポストへ。短歌・俳句・川柳ごとに別のはがきで投稿してください。

なお、音声版の広報うえだを作成しておりますので、お手数をおかけして申し訳ありませんが、氏名・作品内の漢字には必ずふりがなをつけていただきますようお願いいたします。



広報の紙面でハーモニーを掲載するようになってから、初めての新年を迎えました。昨年は、アンケートにご協力いただいたり、インタビューに伺い、人と出会い、接して生の声をお伝えることに重点を置いてハーモニーを編集してきましたが、いかがでしたでしょうか？

### 新春を迎えハーモニー編集委員は…

- 昨年は「子育て中のお父さん」(9月号、10月号に掲載)など身近な話題を掲載し、取材に伺った皆さんのお話を聞いていると元気が出ました。インタビューをシリーズにして、若い人が見て勇気や元気が出るような紙面づくりをしたいです。
- 男女共同参画推進事業者表彰で表彰された事業者のように、男性も女性も参画できるような取り組みをして、明日へのステップアップを始める事業者がどんどん出てきてほしいです。そこでいきいきと働く人に学びたいと思います。
- 男女共同参画は特別な人だけが取り組むことではありません。男女共同参画をもっと幅広くとらえて、身近なものにしたいです。そのためには、地域で地道に活動をしている人をとりあげていってはどうでしょうか。



社会を見渡してみると、性別で役割を固定的にとらえる社会慣習や意識が残っています。

男女共同参画社会づくりは大きな課題ですが、実現に必要なのは一人ひとりを認め合うことだと考えます。今年は編集委員さんの意見を取り入れながら、ともに子育て、仕事、家庭生活、地域づくりをするなど、男性と女性が互いに認め合い、地域の中で男女共同参画に積極的に取り組み、力を合わせている方々にハーモニーの紙面にご登場いただきご紹介したいと考えています。そのことから「これも男女共同参画なんだ」と気づき、そうした取り組みが広がることで、同じのちを持つもの同士が力を出し合い、個性を認め合う社会—男女共同参画社会—に近づいていくことができたらと考えています。

男女共同参画についてのご意見や、ハーモニーのご感想、取り上げて欲しいテーマ、紹介したい方など男女共同参画課へご連絡ください。今年もハーモニーをよろしく願います。

男女共同参画課 ☎ 23・5245 FAX 25・4100

## 第四回 上田子ども文化祭 出演団体募集

**日時** 1月29日(土) リハーサル  
1月30日(日) 文化祭当日  
**会場** 上田創造館



**対象** 上田市・丸子町・真田町・武石村在住か、活動拠点がある子ども対象の団体、グループ(子どもの年齢は18歳まで)。

**内容** 歌、コカリナ、太鼓など各種楽器演奏、演劇、朗読、日本舞踊、各ジャンルのダンスなど

**発表時間** 各団体およそ10分(子ども中心であれば、一部大人の参加もできます)。

**申込み** 1月15日(土)までに ①団体名 ②責任者 ③連絡先の住所・電話番号 ④発表したい内容・ジャンルを明記し、はがきかFAXで生涯学習課(〒386-00025 上田市天神2-4-74 上田市教育委員会内)へ

**問合せ** 生涯学習課 ☎ 23・5102 FAX 23・3745

**その他** 12月16日号で2月6日(日)開催とお知らせしましたが、日程が変更になりました。

### 鉄道追歌でたどる上田

碓氷のトンネルくぐりぬけ  
はしる車の音たかく  
駅夫の声におどろけば  
ここぞ上田のステーション



昭和初期の上田駅

## 観光名刺でイメージアップしませんか？

上田の観光スポットなどをデザインした観光名刺ができあがりました。企業や団体の方、個人の名刺を作りたいという市民の方、どなたでもお使いいただけます。7種類あり、台紙のまま、または、名入れ印刷込みのどちらかで販売します。



台紙 100枚	片面(名入れ印刷込み)			両面(名入れ印刷込み)		
	100枚	200枚	300枚	100枚	200枚	300枚
700円	2,000円	3,150円	4,250円	3,450円	5,700円	7,900円

■申込み・問合せ  
上田観光コンベンション協会(観光課内) ☎22・4100(代)

## 第4回

# 笑う門には福来たる……新春初笑い うたが笑月寄席

■日時 1月16日(日) (13:30開場 14:00開演)

■会場 文化会館ホール

駐車場  
旧第一中学校グラウンド

木戸銭(前売り)  
◆一般 1,500円  
(当日1,800円)  
◆小中学生 1,000円  
(当日1,200円)

※障害者割引/当日受付  
へ障害者手帳を提示して  
いただいた方に500円  
を返金いたします。



柳家三太楼  
千葉原出身  
【真打】



柳家紫文  
群馬県出身



三遊亭きん歌  
上田市出身  
【二ツ目】

■問合せ 中央公民館 ☎22・0760

## 信濃国分寺 八日堂縁日で交通規制

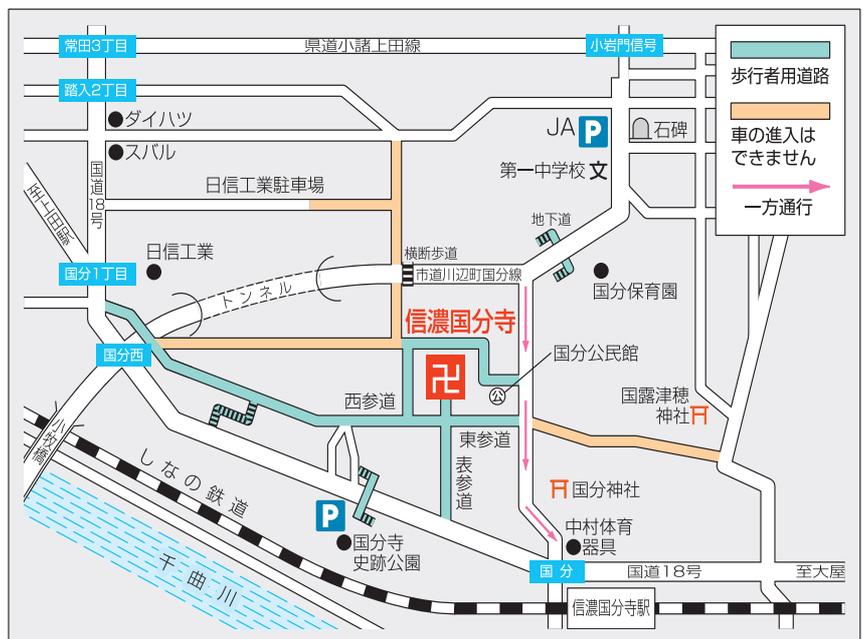
1月7日・8日

【規制時間】

1/7日(金) 13:00～8日(土) 16:00

当日は周辺道路が渋滞しますので、  
公共交通機関をご利用ください。

■問合せ 上田観光コンベンション協会  
(観光課内 ☎22・4100(代))



だれでも先生、  
だれでもが塾生  
おしえる楽しんで、  
学ぶよろこび

あなたの貴重な経験をいかしてください

## 生涯学習「上田自由塾がくしゅう（仮称）」の講師、募集します

この企画は、市の生涯学習懇話会から提言された、市民により企画運営する市民による新しい生涯学習（楽習）システムです。広報11月1日号のスタッフ募集で応募した皆さんによって設立準備委員会が発足し、4月開講に向けて準備中です。人生の中でつちかかってきた知識や経験を生かし上田自由塾（仮称）の「講師」になって、教えることの楽しさを体感しませんか？

○資格 どなたでも講師になれます。

○講座のテーマ・内容

初めての人でも気楽に楽しく学べる講座

（趣味、研究しているものや、職業上の経験などユニークな視点で教えられるものなど）

○講座数 1人2講座まで

○講座の期間 半年または1年。継続可

○会場 市内の公共施設

○応募方法 講座希望企画書（市内6公民館にあります）に記入して、下記へ申し込んでください（郵送、FAX可）。

○締切り 1月25日（火）までに、〒386-0014 上田市材木町1-2-3 中央公民館内「生涯学習『上田自由塾（仮称）』講師募集」係（☎22・0760 / FAX22・1633）へ

○説明会 1月30日（日）10:00から中央公民館で行います。

○問合せ 山口忠久 ☎22・6432



※政治・宗教・営利目的の講座は開設できません。

## 守られていますか？ 職場の最低賃金

長野労働局

☎026・223・0555 内線2324

事業主の皆さん、従業員の皆さん、職場の最低賃金を知っていますか？これは長野県内に働く、正社員をはじめ、パートタイム労働者や臨時労働者などを含めた全ての労働者に適用されます。この機会に最低賃金が守られているか、皆さんで確認してください。

※精皆勤手当、通勤手当、家族手当は最低賃金の対象とはなりません。

地域別最低賃金	時間額
長野県最低賃金	647円
産業別最低賃金	時間額
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス、精密機械器具製造業	748円
一般機械器具、自動車・自動車付属部品、船舶製造・修理業、舶用製造業	759円
各種商品小売業（百貨店等、衣食住にわたる商品を販売する事業所）	724円
印刷・製版業	732円

## 寄附御礼

※次の皆様から温かいご寄附をいただきました。

小泉ダンススクールチャリティーパーティー  
1実行委員会様 / 現金10万7486円 / 社会福祉基金として（車椅子購入資金）  
小林三夫様 / グランドピアノG31台 / 川西公民館へ  
作曲歌手・宮下賢様 / 現金18万円 / 社会福祉基金として  
安藤建設（株）様 / 木製バリケード50台 / 塩田地区内小中学校へ  
昭栄エレクトロニクス（株）様 / 充電機能搭載高性能集音器「美聴ハンディ」10台 / 福祉サービスの一助として  
矢島謹一様 / 現金100万円 / 社会福祉基金として  
NHK厚生文化事業団様（東京都渋谷区）

## 訂正とお詫び

12月16日号6ページ「部門別職員数の状況と主な増減理由」の平成15年職員数（普通会計計）が780人となっていました。訂正は773人です。また、対前年増減数は△3ではなく、4になります。訂正しお詫びします。

総務課 ☎23・5332

区 / 視覚障害者用パソコン一式 / 点字図書用機器として  
（財）日本公衆電話会東信分会様 / 乳児用絵本キャビネット / 乳児院へ  
山本勤様（愛知県豊橋市） / 現金1万円 / 点字図書館整備資金として  
匿名 / 現金1万円 / 公園緑地等の整備資金として  
（平成16年11月24日現在）

## 各施設イベント案内

## 上田情報ライブラリー

☎ 29-0210 / FAX 29-0211  
〒 386-0025 天神 1-8-1  
上田駅前ビルパレオ 4階

URL <http://www.city.ueda.nagano.jp/toshokan/libname.htm>

## ■再就職準備セミナー

改めて再就職を希望し、就職に向けて準備している皆さんを対象に、必要となる基礎知識等を学ぶセミナーです。

時間 13:00～16:00

会場 パレオ5階 会議室

受講料 無料

申込み (財)21世紀職業財団長野事務所 ☎026-223-4521 / ハローワーク上田 ☎23-8609

日程	内 容
1/20 ～21	・私に何ができる？ 私もできる再就職 ・素敵に見える コミュニケーション
2/3 ～4	・私が一歩踏み出すための ワークショップ ・自分らしく生き生きと 表現するワークショップ

## ■青木裕子・朗読の世界(3)

日時 1月15日(土) 18:30～

内容 NHKアナウンサー・青木裕子さんの朗読(千曲川のスケッチ・藤村詩集)

定員 70人

料金 1,200円(前日までの電話予約1,000円)

申込み 1月4日(火)10:00から電話受付

■フォーラム青年のキャリアアップ  
—自分・仕事・生き方・再発見!—

時間 13:00～16:30

会場 パレオ5階 会議室

受講料 無料

問合せ 上田情報ライブラリー

開催日・内容・講師等

## ●1/29(土)

・講演 「若者の仕事道」

・講師 玄田有史さん  
(東京大学助教授)

・シンポジウム

「仕事で育ち、仕事を育てる」

ジョブカフェ信州・新津利通さん／都留文科大学・田中夏子さ

ん／NPO 夢のデザイン塾・松井秀夫さん／NPO 侍学園スクオーラ今人・長岡秀貴さん他

## ●2/20(日)

・講演 「私に関わっている若者から見てくること」

・講師 工藤定次さん  
(NPO 法人 青少年自立援助センター)

・シンポジウム 「不登校・ひきこもり・ハンディを乗り越えて」

長野大学・小川勝一さん／シェイク・林智子さん／(株)方向舎・今西勝裕さん他

## Region Plaza 上田創造館

☎ 23-1111 / FAX 24-4100  
〒 386-1102 上田原 1640

URL <http://www.area.ueda.nagano.jp/sozokan/>

## ■絵手紙展 出展作品募集

2月21日(月)～27日(日)の間、エントランスホールで絵手紙を展示します。この絵手紙展に出品する作品を皆さんから募集します。

受付期間 1月4日(火)～2月15日(火)

※名前・作品の出展数を必ず明記のうえ、受付窓口へお持ちください。

## ■おりがみ教室

日時 1月29日(土)

10:00～12:00

参加費 300円

持ち物 作品を持ち帰る袋

その他 申込み不要

## ■モーターを使った工作

日時 1月22日(土) 9:30～11:30

対象 小中学生とその保護者

定員 先着20人

持ち物 作品を持ち帰る袋

申込み 1月19日(水)までに電話またはFAXで

## ■むかしばなし語りの会

日時 1月29日(土) 13:30～15:00

## ■太陽の黒点を観察しよう

日時 1月15日(土) 10:00～11:00

参加費 無料

その他 観察できない場合はプラネタリウムで天体学習

## メディアランド UEDA

☎ 39-1000 / FAX 39-1010  
〒 386-1211 下之郷 812-1

URL <http://www.umic.ueda.nagano.jp/>

## ■ビデオ上映会

時間 13:30～

定員 200人(申込み不要)

入場料 無料

日程	内 容
1/ 6(木)	「ユニコ」
1/ 7(金)	「ユニコ～魔法の島へ」
1/ 8(土)	「きんたろう」ほか
1/15(土)	「三国志」1～3話
1/22(土)	「三国志」4～5話

## ■パソコン相談室

日時 1月16日(日) 9:30～12:00  
(1人30分)

料金 無料

定員 10人(要事前申込み)

■ママのためのパソコン  
ちょこっと講座

日時 1/18(火)・25(火)・2/1(火)  
10:00～12:00(全3回)

対象 幼児、小中学生の母親

料金 3,000円

定員 16人(要事前申込み)

## 新映像塾 Media Trigger 04

## ■実践クリエイター養成講座

～独自カリキュラムで学ぶ  
Adobe Illustrator～

日程 1/22(土)・23(日)・29(土)・  
30(日)・2/5(土)・6(日)・11(祝)・  
13(日)(全8回)

テーマ 現役プロが教えるデザイン・印刷業界・社内DTP分野で通用するクリエイター養成

定員 20人(要事前申込み)

対象 Adobe Illustratorをお使いの方

※その他 講座内コンペをして、優秀作品は印刷物として上田地域の観光パンフレットとして利用します。

受講料 2万円

主催 上田地域新映像産業推進協議会

イベント

「新春コンサート」公開講座

市民プラザ・ゆう ☎ 27・2988

**日時** 1月31日(月)  
19:00～20:30  
**場所** 市民プラザ・ゆう  
**内容** だれでも口ずさめる歌をみんなで歌いましょう。(歌…山崎孝美さん、ピアノ…柳沢純子さん)  
**定員** 60人  
**受講料** 200円(当日いただきます)  
**申込み** 電話で市民プラザ・ゆうへ

高齢者福祉センター館内行事

高齢者福祉センター ☎ 22・4119

◆童謡唱歌を楽しむ会  
**日時** 1月24日(月)  
10:30～12:00  
**参加費** 50円(歌集代)  
◆心と体を豊かにする健康体操  
**日時** 2月4日(金)  
10:30～12:00  
**参加費** 無料  
**その他** 軽い運動のできる服装でお越しください。

特別展「新春蘇民将来符展」

信濃国分寺資料館 ☎ 27・8706

信濃国分寺の八日堂縁日で頒布された江戸時代から現在までの蘇民将来符や、全国各地の護符を展示します。蘇民将来符の由来が記された室町時代の古文書「牛頭天王之祭文」や、江戸時代の八日堂縁日の様子を描いた「八日堂縁日図」も特別公開。  
**期間** 1月4日(火)～2月6日(日) 8:30～17:00 (1月7日は21:00まで)

**入館料** 250円  
(市内の小・中・高校生無料)  
**休館日** 水曜日・祝日の翌日

新春版画年賀状展

山本鼎記念館 ☎ 22・2693

**期間** 1月8日(土)～22日(土)  
9:00～16:30  
**内容** 版画年賀状教室の受講者の作品と参考作品を展示  
**入場料** 無料  
**休館日** 1月11日(火)・12日(水)・19日(水)



講座・教室

エコ・ハウス「わくわく講座」

エコ・ハウス ☎ 23・5144

●さき織り教室  
**日時・内容** 初回 1月18日(火) 10:00～12:00 (織り機の使い方や材料の説明会)、1月19日(水) 28日(金) 10:00～15:00 (手持ちの着古した着物等を裂いて織物を楽しみましょう。織り機がなくても参加できます。)  
**持ち物** 手持ちの着物など裂ける古着、裁縫道具、お弁当  
**参加費** 100円

**材料費** 縦糸代 500円  
**定員** 先着 18人  
**申込み** エコ・ハウスへ  
●修理工房からお知らせ  
**【刃物研ぎ(無料)】**  
**日時** 毎週水曜日 13:00～16:00  
**内容** 1人1回1本限り(1日限定10本まで)  
**その他** 申し込み多数の場合には、作業の都合によりお断りする場合があります。

地元学のすすめ講座

中央公民館 ☎ 22・0760

**日時** 1月29日(土) 13:30～15:30  
**場所** 中央公民館第一会議室  
**内容** 「音訳奉仕活動の実際」(ボランティア活動の在り方を求めて)  
**講師** 小泉博子さん・太田マリ子さん・緑川貞子さん(音訳ライブラリーつくしの会) / 山口忠久さん(上田市公民館運営審議会長)  
**受講料** 100円  
**申込み** 中央公民館へ(当日参加も可)

絵手紙教室

上小圏域障害者総合支援センター ☎ 28・5522

**日時** 1月20日(休)  
13:30～16:00  
**場所** ふれあい福祉センター2階大会議室  
**内容** 身体障害者の方を対象とした絵手紙体験教室です。  
**定員** 30人  
**参加料** 無料  
**申込み・問合せ** 上小圏域障害者総合支援センター(ふれあい福祉センター内)

メディア・リテラシー出張講座

「知らないテレビを知ろう」

中央公民館 ☎ 22・0760

「メディア・リテラシー」というのは、テレビや新聞から提供される情報を批判的に読み解く能力です。テレビ信州による出張講座です。

**場所** 中央公民館  
**講師** TSBアナウンサー・伊東陽司さんほか  
**定員** 30人 / **受講料** 400円  
**申込み** 1月11日(火)から受講料を添えて、中央公民館へ

日 時	内 容
1/21(金) 10:00～	テレビのトリビア(雑学) / ゆうがた Get! の伊東陽司アナウンサー
2/7(月) 14:00～	テレビ表現のマジック / あなたはテレビにだまされている? 4コマ劇画で体験するテレビの意図
2/24(木) 14:00～	テレビ記者気分になって活性化 / 「あなた流」のテレビニュース制作(テレビ信州の教材でグループ作業)
3/14(月) 14:00～	制作発表会 / 自分たちが作ったニュースの視聴。テレビ信州で編集した各グループのニュースを視聴

スポーツ

シニア・レディースゴルフ教室

体育課 ☎ 23・5105

期日 2月16日～4月20日(水曜日・全10回)

時間 10:00～12:00

場所 太郎ゴルフ練習場

対象 市内在住・在勤の60歳以上の男性と一般女性

定員 25人

参加費 4,000円

申込み 1月14日(金)～2月4日(金)までに、参加費を添えて体育課へ

お知らせ

上田市指定金融機関の店舗統合に伴う支店の廃止

財政課 ☎ 23・5113

上田市指定金融機関の(株)八十二銀行染谷支店は、平成17年1月17日付けで上田東支店との店舗統合により廃止されます。

灯油漏れ事故にご注意

消防本部予防課 ☎ 26・0119

生活環境課 ☎ 23・5120

最近、河川への灯油流出事故が多発しています。そのほとんどがホームタンクからポリタンクに灯油を小分けする時にその場を離れてしまったり、バルブを閉め忘れたなどのちょっとした不注意から発生しています。

ポリタンクに小分けする時は、絶対にその場を離れないようにし、バルブやコックは完全に閉めましょう。

また、バルブや配管に亀裂や漏れがないか点検しましょう。

河川に油が少量でも流出すると、水道水・魚類・農作物に多大な影響を与えることがあります。一人ひとりが注意することで事故は防止できますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。



終戦当時の引揚者の皆さんへ  
通貨・証券等を返還します

名古屋税関諏訪出張所  
☎ 0266・58・5953

名古屋税関では、引揚者の皆さんからお預かりした、通貨・証券などをお返ししています。

○終戦後、外地から引き揚げて来られた方が、上陸地の税関または海運局に預けられた通貨・証券など。

○外地の引き揚げ集積地で、総領事館、日本人自治会などに預けられた通貨・証券など。

※返還の申し出は、ご家族の方でもかまいません。お心当たりの方は、名古屋税関諏訪出張所へ。

農林業関係者の皆さん  
農林業センサスにご協力を

情報推進課 ☎ 22・4100  
内線 1228

平成17年2月1日現在で、全国一斉に農林業の国勢調査といわれる「2005年農林業センサス」が行われます。日本の今後の農林業の政策に役立てるため、農林水産省が5年ごとに行う大切な調査です。

1月下旬から、農林業を営んでいるすべての皆さんのお宅に、県知事が任命した調査員が伺い、調査票に農林業の経営状況等の記入をお願いにあがります。調査員訪問の際は、ご協力をお願いします。

皆さんに記入いただいた調査票は、統計法に基づき秘密は厳守されます。正確な記入にご協力ください。



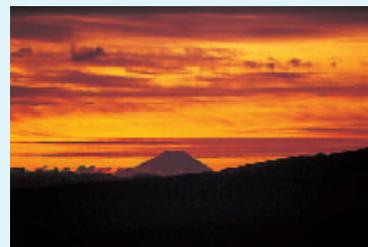
関東の富士見100景に  
「上田市からの富士」選定

国土交通省関東地方整備局が、富士山を眺められる場所の景観保全や活用を図っている地域を「関東の富士見100景」として選定しました。その中で「太郎山山頂」「砥石米山城址と黄金の滝」の2地点が「上田市からの富士」として選定されました。

太郎山や砥石米山城から富士山が見えることと、自然環境の保全などの地域活動が行われていることが選定された理由です。

山頂では天気の良い日には富士山が遠くに見えます。

みんなでこの景観を大切にしていきたいでしょう。



消防出初式

【1月16日(日)】

【開会式】

12:40 / 旧一中敷地

【伝統技能の披露】

(はしご乗り、纏振り初めなど)

12:50 ~ / 旧一中敷地



【幼年消防クラブ・消防団員行進】

13:15 ~ 14:00 /

旧一中敷地 ~ 海野町 ~ 市民会館

小宮山さち 山崎くにじ 竹内 貞夫 清水 光雄 米山 まさ 押金 丈雄 赤岡 房子 宮島 歌子 久保田まさ江 境 三郎

(11月届出分・敬称略)



93 93 85 82 86 73 82 81 77 89  
 青木 光義 中野 85 赤羽 善碩 小泉 85 永井 利次 下之郷 64 西沢慶四郎 染屋 86 林 榮 倉升 52 倉島 隆 金剛寺 75 中曾根貞子 みずが丘 77 山崎 静子 川辺町 87 柳澤喜久乃 新田 87 西澤 濱雄 染屋 73 小林 正巳 材木町 81 西島 良三 院内 87 猪飼 基 北天神町 70 手塚 文雄 須川 52 六川 直義 緑が丘北

87 75 93 89 53 80 67 73 77 70 64 93 68 78 83  
 成澤ふみよ 緑が丘北 竹鼻 守一 畑山 75 齊藤美喜子 野倉 93 石田 茂豊 下郷 89 高橋 文雄 北大手町 53 齊藤 一郎 五加 80 箱山 斐子 小井田 67 小山 和 東築地 73 鈴木マサミ 越戸 77 堀内 峰雄 矢沢 70 佐藤 國廣 泉平 64 関口 誠一 常川 93 下村 隆博 川辺町 68 塚原源一郎 伊勢山 78 春原せつ子 林之郷

76 56 33 80 55 64 94 86 94 74 82 79 74 94 73  
 竹内 知 東前山 内藤 卓 中村 76 甲田 広務 踏入 33 大林 清 黒坪 80 成澤 幸 中吉田 55 近藤 照明 神畑 64 松永 よう 緑が丘西 94 奥村たね子 新田 86 山浦ハツヨ 上堀 94 倉島 昇 畑山 74 山極 久子 神畑 82 和田平八郎 上小島 79 須田 謙吾 緑が丘西 74 村山 三子 下之郷 94 増田 好幸 下堀

## 各ホールイベント案内

上田市文化会館 ■材木町 1-2-3 ☎ 22-0760

と き	催 し	開演	入場	問 合 せ
1/9(日)	成人式	13:30	関係者	生涯学習課 ☎ 23・5102
1/15(土)	文化講演会	13:30	無料	生涯学習課 ☎ 23・5102
1/16(日)	笑月寄席	14:00	有料	中央公民館 ☎ 22・0760
1/23(日)	村上あゆ美 ヴァイオリンリサイタル	14:00	有料	村上あゆ美 ☎ 22・0041
1/30(日)	琴伝流大正琴鈴木会 新曲発表会	12:30	無料	琴伝流大正琴鈴木会 ☎ 24・8126

上田市民会館 ■二の丸 1-2 ☎ 22-0762

と き	催 し	開演	入場	問 合 せ
1/16(日)	消防出初式式典	14:30	無料	消防部総務課 ☎ 26・0119
1/29(土)	羽田健太郎 バリアフリーコンサート	15:00	有料	音を楽しむ会 ☎ 24・7224

**第4回**  
**ふるさとCM大賞 NAGANO**  
 上田市も登場。今年はどうなる？  
 長野朝日放送 (ABN)  
 1月10日 (成人の日) 15:00 ~ 16:30



こんにちは  
 ボランティアセンターです

20

開設時間が延長されて  
 半年経ちました。

昨年5月1日から、ボランティアセンターは、平日の夜(20:00まで)と土曜日(9:00~16:00)にも開設されるようになり、11月末で半年経ちました。この間、夜間と土曜に訪れた方は222人、ボランティアなどに関する問い合わせは133件になりました。

開設1年目ですが、ボランティア保険の加入手続きや資材の貸し出し、ボランティアや体験講座に関する相談者に利用しやすくなり喜ばれています。

ボランティアに興味があるけれども、なかなか相談に行けないといった方は、お電話でもけっこうです。情報は社会福祉協議会のホームページにも掲載しています。もちろんお気軽にお立ち寄りいただければ大歓迎です。



■問合せ 上田市ボランティアセンター  
 上田市中央 3-5-1 上田市ふれあい福祉センター内  
 TEL・FAX 25-2629 ☐ uedasyakyo@po4.ueda.ne.jp  
 開設時間 平日 8:30 ~ 20:00 土曜 9:00 ~ 16:00

## 風しん予防接種

**対象** 市内に住民票があるか、外国人登録をしている

- ①平成15年4月1日～9月30日生まれのお子さん
- ②平成15年3月31日以前の生まれで未接種のお子さん(ただし、7歳6か月未満)

**実施期間** 2月28日(月)まで

**実施場所** 委託医療機関(個人通知、ホームページか平成16年度保健ごよみ参照)

**接種回数** 1回/接種料金 無料

**持ち物** 通知(①の方)、母子健康手帳、体温計、赤ちゃん手帳備え付けの予診票(体温以外は記入して持参)

## 三種混合予防接種

**対象** 市内に住民票があるか、外国人登録をしている

- ①平成16年4月1日～9月30日生まれのお子さん
- ②平成15年3月31日以前の生まれで未接種のお子さん(ただし、7歳6か月未満)

\*①の方は、12月下旬ごろ通知をお送りします。

**実施期間** 通年

**実施場所** 委託医療機関(個人通知、ホームページ、または平成16年度保健ごよみ参照)

**接種方法** 3～4週間の間隔で3回接種/接種料金 無料

**持ち物** 通知(①の方)、母子健康手帳、体温計、赤ちゃん手帳備え付けの予診票(体温以外は記入して持参)

※風しん・三種混合ともに、個人通知・赤ちゃん手帳の注意書きをよくお読みください。

身近にある民間スポーツ施設を体験し、自分にあった運動をみつけてみませんか？



## 健康まつり開催！

**開催日** 2月20日(日)

**参加料** 無料

**申込み** 電話で健康推進課(☎23・8244)へ

番号	教室名	内 容	定員(人)	時 間	会 場
1	アクアピクス	プールの中で音楽に合わせて、インストラクターにより楽しく体を動かします。	30	13:00～14:00	アクアプラザ上田
2	体力測定	あなたの体力年齢はいくつ？ あなたに適した運動処方まで行います。	10	13:00～15:00	アクアプラザ上田
3	ヒップホップ・ダンス	音楽に合わせて、簡単なステップとちょっとしたコツで誰でも楽しく踊れます。	30	10:00～11:30	上田東スイミングクラブ
4	ストレッチング・ウォーク	ストレッチや呼吸法を取り入れながら、あこがれのモデルウォーキングを体験します。	30	11:30～12:30	上田東スイミングクラブ
5	シェイプアップ体操	ダンベルや自分の体重を使った体をひきしめる体操です。	15	12:20～13:20	クレス・エムスポーツクラブ
6	ボールストレッチ・エクササイズ	水中ウォーキングをしながら、ボールを使いストレッチ・エクササイズを行います。	20	13:30～14:30	スポーツシティ千曲
7	スリム・スリム体操	色々な用具や運動方法を組み合わせ、音楽に合わせて楽しく体を動かします。	20	11:00～12:00	スポーツシティ千曲

## スペシャルオリンピックス(SO)冬季世界大会 中国人選手団のホストファミリーを募集

2月26日～3月5日まで、知的発達障害のある方のためのスポーツの祭典「スペシャルオリンピックス冬季世界大会」が長野市などで開催されます。

上田市は、この大会に参加する中国人選手団のホストタウンです。現在、この選手団を受け入れていただけるホストファミリーを募集中です。言葉や障害を越えて、ともに楽しみ、すてきな冬の思い出をつくりませんか？

**受入期間** 2月23日(水)～25日(金) (予定) 2泊3日

**受付方法** 一家庭につき2～3人

(グループでの受け入れもできます)



スペシャルオリンピックス冬季世界大会  
上田市支援実行委員会事務局  
(ふれあい福祉センター内) ☎23・5173  
市役所福祉課 ☎22・4100 内線1607

上田市健康増進プロジェクト「毎月21日は市民健康づくりの日」事業  
～ひと・まち げんき 健康うえだ21～



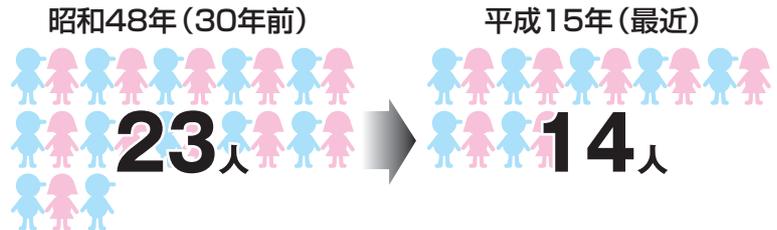
## 地域みんなで一緒に子育て！

— 健康なまち上田を目指して —

### 次代を担う子どもたちとともに…

子育ての基本は、もちろん家庭ですが、夫婦そろって子育てに関われる家庭ばかりではありませんね。子どもはそれぞれの環境の中で精一杯育っています。子どもが少ないといわれる時代、夫婦や地域の人それぞれがお互いの生活を認め合い、「地域の子ども」として支えあう社会が大切になっています。

もし、上田市が100人村だったら…子どもの数は？(0～14歳)



- ・人の痛みがわかるやさしい子に育ててほしい。
- ・「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に口から出る子に育ててほしい。
- ・人やものを大切にできる子になってほしい。
- ・あいさつができる子になってほしい。
- ・心豊かに育ててほしい。

平成15年市民健康づくりアンケート(乳幼児をもつ両親の願い)から

### 今月のチャレンジ

近所にはどんな子がいるんだろう？  
今度あいさつしてみよう。

自治会行事に行ってみよう！誘ってみよう！

隣のおばちゃんにあいさつできたよ。  
「元気でいい子だね」って声を掛けてもらったよ。

家族の支えもありがたい。  
近所にも成長を見守ってくれる人がいると嬉しいわと互いに思える近所づきあい。

子どもたちは、たくさんの人とのふれあいの中から、思いやりやいたわりの心を学び、やがては、困難に立ち向かう勇気や力を育てます。

## 今日の健康づくり事業

### 伝えて、教えて！地域の食と遊び

今月の「ぶらっと保健センター」の日に、地域の皆さんも参加して、いっしょに遊び、語り、楽しいひと時を過ごしませんか。

- 日 時 1月21日(金) 10:00～11:00
- 会 場 市役所南庁舎2階 保健センター
- 内 容 昔の遊びやお話の紹介  
手づくりおやつ  
〈「ぶらっと保健センター」は9:00～11:45〉

ぶらっと保健センターは、月に1回、市役所保健センターを開放し、お子さん(乳幼児)の遊び場、保護者の集いの場としてぶらっと出掛けられる場です。毎月情報満載です。

# 小寒

(しょうかん) 一月五日

木枯らしがふく。



【二十四節気】

節分を基準に、一年を二十四等分して約十五日ごとに分けた季節で、冬至から約十五日ごとに節気(せつき)と中期(ちゆうき)が交互にある。日付は年によってずれる。



Vodafone



DoCoMo



au

生活便利帳の URL 情報が 2 次元コード化されています。対応の携帯電話で読み取れない場合は、次の URL を入力してください。

- 生活便利帳 <http://benri.umic.jp/>



No.1406

- 上田市役所 / TEL 0268-22-4100 FAX 0268-25-4100
- 市政提言電話 / TEL 0268-25-2539
- 市政提言 FAX / FAX 0268-23-5111
- 市政提言電子メール / [mayor@city.ueda.nagano.jp](mailto:mayor@city.ueda.nagano.jp)
- インターネット上田市のホームページ / <http://www.city.ueda.nagano.jp/> (広報ほか市政情報掲載)

2005年1月1日発行 (毎月2回 / 1日・16日発行)

発行 / 上田市 (〒 386-8601 長野県上田市大手 1-11-16) 編集 / 秘書課 (TEL 0268-22-4100 FAX 0268-23-5111)



環境に配慮し、古紙混合率 100% の再生紙と大豆油インクを使用しています。